

提携米通信

2019年2月号・黒瀬農舎



冬は、夏場に仕入れた中古の農機具のレストア。7万円のトラクターと5万円の欧州製の芝刈り機をドッキングさせ、材料代12万で150万円以上の草刈り機に改修。市販製より丈夫で高能率化ほぼ成功。今後10年以上は使えそうだ。

働き動けば、身体も心も健康となる・貧乏性

今年の冬も暖冬です。

住宅地から15Km近く離れている我が家の田圃は、普段の冬は、道路も田圃も雪に埋もれて、カンジキを履くか、歩くスキーやスノーモービルでないと辿り着くことが出来ません。（除雪幹線道路からの4Kmの間）

ところが、昨年冬の一時と、今年の冬は今の所ほとんど雪がなく、厳寒期だというのに、雪はたまにほんの少し降るだけで、青空が広がり太陽がシャンシャンと照り、初夏のような日もあります。

ところで、高齢と電気溶接作業のたたりでしょうか、昨春より視力がだんだんと落ち、運転免許や猟銃免許の更新が難しくなってきたため、昨年12月に白内障のレンズ挿入を行いました。

見事に視力1.5近くに回復しましたが、この施術に伴う眼科通いで、12月は仕事をする日がめっきり減り、運動不足が主因と思われませんが、年末から血圧が異常に高くなりました。

そこで、正月以降は毎日せせと仕事をして動くことにしました。

まずは桜の剪定。田圃の桜は毎年春には豪華な花を誇ってくれますが、40年余り経つと花芽の密度が粗くなって来ました。その若返りには剪定が有効とのこと。暖冬のお陰で今年は真冬に田圃に行けます。青空が広がる中チェーンソーで剪定しました。

次ぎは、草刈機やモミガラ運搬装置の整備や改良。倉庫で溶接など鉄鋼作業や機械いじり。3週間余り毎日働いて身体を動かした効果は実にテキメン。血圧はほぼ正常に戻って来たようです。

昨年末の誕生日には、協会健保保険証の返納通知を受け、後期高齢者保険証を渡されて、名実共に「老人」に仲間入り。

「歳をとっても、貧乏性は変わらないネ」と家族や友人たちに笑われている次第です。



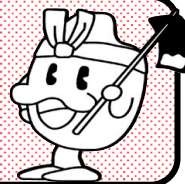
桜切る馬鹿！とも言われるが、上手な剪定は樹を若返らせる。暖冬に助けられ田圃の桜の剪定作業。

提携米 黒瀬農舎

〒010-0445
秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4の7

黒瀬 正・友基

TEL:0185-45-3088 FAX:45-2887



★我が農舎は、電話受付の専任スタッフはおりません。日中は倉庫作業等で、留守電受けが多くなりますが、ご了承をお願いします。

★電話は、日祭日や、夜間もOKです。

★新米のご贈答利用も宜しく願います。

E-mail: akita@kurose.com Web: 提携米 黒瀬農舎 検索

★黒瀬農舎からの返信メールが自動的に迷惑メールフォルダに分類されていることがあるようです。返信のメールが届かない場合は迷惑メールフォルダの確認やメールの設定をご確認下さい。

★宅配便運賃の値上がりに伴い、複数の運送会社を使うことに致しました。そのため、出荷日/サイズ/お届け先によっては、以前(前回)と運送会社が異なることがあります。ご了承下さい。

